



The Y's Men's Club of Kyoto
ZERO
since 2010

7

2014
JULY

7月10日発行
第5巻 第1号 通巻44号

Bulletin
CHARTERED 2010



◆今月の聖句 マタイによる福音書第7章7節

「求めなさい。そうすれば与えられる。
探しなさい。そうすれば見つかる。」

クラブ会長主題：和の心を持って!! クラブ会長：河村栄二

国際会長主題："Talk Less, Do More" "言葉より行動を"

国際会長：アイザック パラシンカル (インド)

アジアエリア会長主題："Start Future Now" "未来を始めよう、今すぐに" アジア会長：岡野 泰和

西日本区理事主題：「響きあい、ともに歩む To walk together, echonig each other」西日本区理事：松本 武彦
-こころ豊かにワイズ活動を展開し、ワイズスピリットをつないでゆく-

京都部部長主題：『行雲流水』～Be Y's men～ 京都部部長：畑本誠(京都トウビー)



会長主題「和の心を持って!!」

会長 河村栄二

私達ZEROクラブも漸く五年目を迎えることができました。

前期は終盤にZEROの大きなイベントとして竹園前会長の呼びかけの下、山口県岩国で開催されました西日本区大会へクラブメンバー全員で参加するといった目標も達成することができました。皆と一緒にプログラムに参加し、共に食事をして一つ屋根の下で一晩を過ごす。

「ZEROクラブのメンバーだからこそ」と言った絆の深さを実感することができました。

今思えば、今期の会長主題も、このメンバーと一緒に居ることで自然と浮かんだのかもしれない。第5期の会長を引き受けさせて頂いた時から、私自身に会長として何が出来るのだろうかと考えて参りました。ワイズメンらしさと言うことに拘ってきた私でしたが、その前にZEROらしく、つまり何事にも絆を持って互いに楽しく取り組む事が大切ではないでしょうか。

今居るメンバーとその家族、そしてこれからZEROクラブに訪れるであろう新しいメンバーや全ての人々に『和の心を持って!!』思いやりと愛情溢れるクラブ運営に取り組んで行きたいと思っています。この一年思い残すことの無いよう、できる限り行事に参加したいと思っていますので宜しくお願いいたします。

6月第1例会「第17回 西日本区大会」

平成26年6月14日・15日

西日本区大会にメンバー全員で参加。
ZEROクラブの参加表彰を頂いた事でも西日本区で当クラブを知ってもらえたと思います。実現できた事が大変良かった。
有難うございます。 【竹園】

今期の竹園会長、交流委員会の熱い想いでありました。
西日本区大会全員参加!実現に向かって一致団結していく様がとても嬉しく、ZEROクラブにとって大きな前進だったと思います。これからも良い仲間と楽しく自己研鑽していきたいです。 【岸田】

早朝の京都を後にし、メンバー全員が生まれて初めて訪れる岩国へ向かう。
バスの中ではそれぞれが今日から起こりうるいろいろな出来事に期待を寄せ合い、抑えきれない興奮を互いのジョークで消し合うので必死だった。
その影響か、目的地にあと僅かの所でバスのエアコンが故障しその熱さは最高潮!!
その流れで一気に36時間を消化し、京都に到着した頃は、メンバー全員が無心になっていたが、その顔には充実感と達成感で満たされていた。 【石飛】

第4期にして初めての1泊の振替例会!
ミニ旅行気分メンバー同志の親睦が図れた例会でした。
第5期も沢山の賞が受賞できる良い一年にしたいですね。 【山田】

初めての全員での旅行。とても楽しかったです!
いろんなハプニングも来年には皆で笑える良い思い出♪
授賞式でということされて表彰されたのかの発表があればいいのになぁと思いました。
こうやって皆で一緒に思い出が沢山作って行けるといいですね。 【澤井】

メンバー全員で西日本区大会へ!!ということで、今回実現しました^^
バスで5時間強の旅。あんな事やこんな事、書ききれない程の出来事がありました。それもこれも全て良い思い出になりました。
やはり、大勢で参加するイベントは楽しいと実感しました。
メンバー皆が一致団結してこれからもZEROクラブを盛り上げていきましょう!! 【波多野】



メンバー全員での参加ということで企画した西日本区大会でした。様々なハプニングもありましたが、大勢参加して体験できたことはとても良かったです。
出来る限り皆で関わりたいものですね。 【宮越】

メンバー全員での大会参加。大変楽しく過ごせました。
皆の普段見れない顔も見られて、今後、より深く関わりが持てそうです。
来期は各委員会報告書を出して賞を取りましょう。 【石倉】

6月第1例会「第17回 西日本区大会」

平成26年6月14日・15日

竹園会長の要望でクラブメンバーほぼ全員で岩国まで西日本区大会に参加する事になりました。クラブメンバーと泊まりで行くのは初めてだったので、修学旅行気分でした楽しかったです!また、全員で行きたいですね! 【伊神】

西日本区大会に初めて参加しました。正直メンバー全員で参加という目標がなければ参加しなかったと思います。感想は参加して本当に良かった。竹園会長がZEROクラブの旗を持って紹介されたときにメンバー全員で他のクラブより一番大きな歓声を上げた時は涙が出ました。一丸になった瞬間でした。 【熊本】

今回、西日本区大会に初めて参加させて頂きました。日頃は例会にも参加出来ない事も多く、久しぶりに会うメンバーもいたり、楽しい時間を過ごすことが良かったと思います。また、このような西日本区大会で表彰してもらえるようなクラブに成長していけたらと思いました。 【堂脇】

西日本区大会を通じて岩国という土地に行けた事は今の私にとってとても良いタイミングでした。ZEROの皆さんと過ごした時間はきっとこれからも思い出でしょう。いつもの京都でない場所で共に過ごせたことは、今後クラブ活動でも、一人ひとりの生活にも有意義な素敵な活動となるでしょう。さらに前進していきたいです。 【中内】



「メンバー(ほぼ)全員で一泊旅行をする」という第一目標は達成出来て嬉しかった。嬉しさのあまり暴走を繰り返してしまい、誠にほんまにすみません^^; 【佐古田】

みんな一緒に楽しかった~!!またみんなで行こうね~!! 【高倉】

初めての西日本区大会の参加で様々な事が大変勉強になりました。目標だったメンバー全員での参加で、一泊旅行を兼ねて楽しく参加できたことも良い思い出です。 【谷口】

バスツアーに参加できず残念!何となく疎外感...でも、ZEROのうら若き乙女メンバーの女子トークに混ぜてもらったり、全員で白蛇神社にお参りしたりと楽しい時をご一緒でき嬉しかったです。 【西村】

西日本区大会が岩国市シンフォニア岩国と岩国国際観光ホテルで開催されました。ZEROクラブはバスをチャーターし、総勢20名で出席。行きバスは「古いバスやなー」の嫌な予感通りあと1時間程のところ、クーラーが故障!窓は嵌め殺し!!サウナバスでの会場到着となりました。身体の熱を冷ます為、数人は即麦酒のある所へ入院。大会の様子は他の人が書くとして、大会2日目は10:00からW杯コートジョアール戦の為まだ熱の下らない人はまた入院。帰りは代替えのバスがきて、やっと熱も下がって無事に帰京しました。 【井上】

岩国を訪れるのは多分2回目?だと思います。懇親会の観光ホテルの前には有名な錦帯橋と山の上には岩国城。大勢のワイズメンにもお会いでき、郷土料理も堪能し、宿泊は歴史を感じる大広間。大人の修学旅行みたいで良かったです。バスはまあ、、、でしたが朝には魔法のように生まれかわりましたしね! 【宇佐美】

ZEROクラブの仲間皆で過ごせた二日間は、期待していた以上に楽しかったです。夜には宿舎にて阿蘇クラブのメンバーと久しぶりの交流も果たせて本当に心に残る大切な思い出を作ることが出来ました。ありがとうございました。 【河村】



6月第2例会「引継例会・入会式」

平成26年6月22日



引き継ぎ例会本当に皆さんありがとうございました。
自分の為にあるのではと、勘違いするぐらい僕自身喜んでいました。

何が良かったか僕の気持ちを話しますと、引き継ぎ例会4回目の経験は会長として迎えさせてもらったことです。最後の開会点鐘、会長として最後の挨拶と時間が流れて行く中で、頭の中は一年間の出来事を思い出し、引き継ぎ例会中に思い出し笑いや、皆に感謝したりと頭の中ではおお忙しでした。

そして、会長にとプレゼントをいただきました。皆の寄せ書きとワイズでの一年間を通じての活動写真でした。

寄せ書きは、忙しい毎日の中で皆さんが書いてくださった気持ちが伝わってき感動しました。

ワイズでの活動写真は、自分が見ても嫁さんが見ても楽しそうな顔をしてる写真やなど話していました。もしかしてワイズメンズクラブが好きなのかと問いかけました、クラブの在り方、目標など大事にしたい事はありますが人のつながりや気持ちを大事にして今後も活動をつづけたいと思います。

最後にゼロクラブの皆さん一年間頼りない会長と歩んでくださって有難う御座いました。

来期は会計を務めます、皆さん協力お願いします。

竹園 憲二



前期最後の引継ぎ例会に今期新しくZEROの仲間となられる奥村さんの入会式がありました。

私が入会させて頂いたのは前期13年の10月です。あれから約8ヶ月が経とうとしていますが、ZEROクラブの皆さんに温かく迎えて頂きとても楽しく活動させて頂くことが出来ました。ありがとうございます。

その私が今度は新しく入会される奥村さんの入会式にあたり、EMC委員として入会式にたずさわらせて頂けることが新鮮で、とても嬉しかったです。

入会式の最中、以前の入会式を思い出しまで緊張してしまいました。私の奥村さんの印象はとても穏やかな方ですがその奥村さんがZEROクラブのことを「とても温かいクラブだと感じたので入会しようと思いました」とおっしゃってられたことが印象的です。色々な経験のある奥村さんを迎えて更にクラブが発展させられればと思います。

谷口 みゆき



6月22日の例会において厳かに入会式を執り行っていただき晴れて京都ゼロ・ワイズメンズクラブに入会させていただき事になり感謝いたします。

思えばメンバーの佐古田様との出会いがきっかけでゲストスピーカーとして招かれ、今回メンバーに加えていただきました、入会の話をしていただいた時今の私の状態で果たして責任が果たせるか悩みましたが佐古田様始め、メンバーの皆さまの温かい気持ちに接して入会を決断いたしました、今後はみなさんの足を引っ張らないようにメンバーの一員として責任を果たしていく所存です、どうかよろしくお願ひいたします。

私は京都府船井郡(現南丹市)園部町天引に生まれ府立

園部高校を卒業して18歳から27歳まで9年間(株)飯田刺繍で修業し退社、同年に独立開業して58歳で病に倒れるまで丁度40年の間日本刺繍一筋に携わって来ました、その間43歳からオリジナルブランドの着物を制作、刺繍作家として日本全国を駆け巡り、また外務省後援の国際文化交流の一環として外国で着物ショーに携わったりと活動していましたが58歳で病に倒れて廃業、以来リハビリ主体の日々を送っていましたが一度は諦めた刺繍を縁があって障害者事業所のブラウンハウスの理解協力を得て、日本刺繍教室を開くことが出来ました、今は障害者、健常者を交えて刺繍講師として指導しています、おかげで忙しく充実した毎日を送っています。

今後京都ゼロワイズメンズクラブのメンバーとして刺繍講師として一層精進し向上を目指したいと思っています。

奥村 悟

2014-2015年度西日本区メネット事業主任をお引き受けして

西日本区メネット事業主任 西村 寛子

(メンバー各位、メネットさんに是非この記事を読んでもらってください!)

1986年主人が京都プリンスワイズメンズクラブに入会と同時に、私のワイズメネット歴が始まりました。プリンスの場合、当時は30代のメンバーが多くメネットも活動的でコメントも多くいつもワイワイ家族ぐるみでワイズ活動に関わっていました。

すぐにメネット会も立ち上がり折に触れてメンの事業をサポートしたり、メネットが集まって手作業を楽しんで作品を作り小さなバザーをして資金を集めて寄付したりと活発に活動していました。時代の流れでワイズ活動も変化し、当時のように活発に活動しているメネット会は西日本区でも少なくなりました。

それでも独自のスタイルでメンのサポートを続けているクラブもあります。メネット活動に定義はなく、メネット会の有無に関係なくメンを支えて楽しく親睦を図りつつ、ワイズを楽しむことが一番だと思います。

しかしながら、同時に、西日本区にはメネット事業委員会なるものが存在し、毎年選出された主任がその年の国内プロジェクトを決定し、各部のメネット主査・各クラブのメネット会長・メネットを巻き込んで事業展開をし成果を上げるという事実もあります。志を持ってワイズメンとなったメンと、ただその嫁だからメネットという私たちの間には温度差もありますし事業展開して成果を上

げることは大変難しいことです。事実、メネット事業内容が各メネットに届いているのかさえ?です。各クラブや各メンの意識一つで情報がメネットさんにきちんと伝わるのが難しかったりて事業協力要請も難しいのです。少なくともZEROのメンは是非西日本区や京都部から発信されるメネットの情報をメネットにお伝えください!!そしてメネットの方々も難しく思わずに、その事業のために何ができるかを集まって考えていただいたりすることからメネット事業に関わっていただきたいと思います。

今期の西日本区メネット事業は「Universal Field」の活動支援です。これは「希少難病患者支援事務局SORD」の発展した組織で、単に難病患者の支援や、そのための研究事業支援にとどまらず、その支援のための新しい寄付形態を確立していこうというものです。この「Universal Field」の活動を西日本区全域に知っていただき支援の輪を広げることが今期のメネット事業の根幹となります。国の救済から漏れ落ち、孤独に病と闘っている難病患者さんたちの実態を知りその上で我々にできる継続的な支援を実現するための事業です。

詳しくは間もなくメンを通してお届けするメネット報(年3回も出ているのをご存知ですか?)をご覧くださいと思います。

メネット事業にとどまらず、一人でも多くのメン・メネットにこの活動にご理解をいただき支援協力をしていただけるよう、メネット主任としてこの一年間、努力していこうと思っております。

何とぞ皆様のお力添えをお願いいたします。

2014-2015年度 京都部地域奉仕・環境事業主査をお引き受けして

京都部地域奉仕・環境事業主査 田中 光一

今期、京都部地域奉仕・環境事業主査(以降CS主査)を承りました。

主査の役割は、西日本区理事、事業主任、京都部長の方針をクラブに伝えること、各クラブの事業活動を把握し皆様にお伝えすること、クラブ事業のきっかけになる情報を収集し、お知らせすることで、クラブ活動の活性化を図ることだろうと思っています。反対に皆様のクラブの動きを、部長、主任、理事に報告することも大事な役割です。

ワイズメンズクラブの事業活動はクラブが考え、自ら行動するのがすべてであり、それで充分だろうと考えます。ワイズに共通の大きな目的があったとしても、そこへ到達する道筋もスピードも様々でいいと思います。

クラブには、個性があり、独自の方針で活動することが、他のクラブへも新たな刺激となり、それぞれが奥行きのある魅力的なクラブへと成長してゆけるのでしょう。

まさにクラブの自己研鑽といえるかもしれません。

部長からのワイズデーで何か事業をという意向があります。

今期は、西村メネット事業主任が、SOLD=現ユニバーサル

フィールド(UF)を年間通じての支援対象とされました。それを受けて、CS主査としてメネット事業を応援する行事をワイズデーに実施してはと提案いたしました。現在、TOBE、ZEROクラブが事業主体となる申し出をいただいています。11/2松山大耕妙心寺退蔵院副住職をメインゲストにUF理事長、はじめ皆様と、広報主査、メネット主任のご協力を得て、計画を進めてゆくことになります。また、エイブルクラブは、例年11月3日にワイズデーとしての行事を続けてられるそうです。京都部のクラブがそれぞれ思い思いのワイズデーを、いろんな趣向で各地で繰り広げるのも広報にはより効果的かもしれません。

主任方針の一部をお知らせします

CS献金年賀はがき当選シート	目標= \1,500/人
TOF献金	目標= \1,400/人
FF献金	目標= \800/人

西日本区表彰基準

CS献金:クラブベスト10(1人あたり平均)、個人ベスト10

TOF献金:クラブベスト10(1人あたり平均)

FF献金:クラブベスト10(1人あたり平均)、個人ベスト10

ロールラックマラリア献金:クラブベスト10(1人あたり平均)

地域奉仕・環境事業に特に貢献したクラブ

1 リーダー研修が始まりました。

大学生ボランティアリーダーに1・2回生23名が登録し、トレーニングが始まりました。5月31日～6月1日リトリートセンターにおいて一泊二日で新人、経験リーダー86名が、経験に応じYMCA理解、リーダー論、グループワーク、子どもの発達理解、現代社会の諸問題、国際理解教育などの研修を行いました。今後救急法や発達障がい、キャンプなど専門別トレーニングを受けながらそれぞれの配属に応じ、子どもたちのリーダーとして活動を始めます。リーダー養成のための奉仕活動基金への募金よろしく願いいたします。

2 公益財団法人 京都YMCA 第3回会員協議会が開催されました。

6月27日会員協議会が開催されました。予算、決算、事業計画、事業報告のほか、日本YMCAリーダー認証や各ワイズメンズクラブ会長への感謝状贈呈がありました。



3 YMCAサマープログラム 参加者募集中!

YMCAでは今年の夏も、子ども達のための楽しいキャンプやスクールを準備しています。全てのプログラムは、まずはお電話にてお申し込みください。各プログラム定員になり次第キャンセル待ちとなります。

キャンプ・デイキャンプ ☎075-231-4388

夏季集中スイミング・平泳ぎチャレンジスイミング・年少さんのスイミング鉄棒・とび箱が好きになる教室・幼児わくわく体育教室・キッズチャレンジプログラム
電話 075-255-4709

4 ボランティアセミナーのご案内

がん患者さんとそのご家族へ
第78回 苦しみ、悩み、不安を共有しませんか。
この会は患者さんとそのご家族が抱えている苦しみや悩みについて、患者さん同士、そのご家族同士が話し合い、がんとうまく付き合うための情報交換の場です。

日時 7月19日(土) 午後7時～9時
場所 京都YMCA(三条柳馬場)
参加費 お一人 300円
※ お申込は京都YMCA 電話(075)231-4388
または vb@kyotoymca.or.jp

【編集後記】

いよいよ我がZEROクラブも第5期がスタートしました!

ブリテン委員事態は初めてですが、委員長を任されるのは2回目。ようやく、委員会の仕事がわかってきたように思います。大変な部分も多いですが、その分楽しめているような気がします。今まで、読むだけだったブリテン。どのような仕上がりになるのか楽しみです^^ 山田 維久仁

〈強調月間〉7月 Kick-off EMC-C

MはMembership。手を挙げワイズソングを歌えば先輩、後輩関係なく、常に声を掛合い親睦を図り、より良い関係を築きましょう。CはConservation。素晴らしいクラブ作りに向けて、皆さんのワイズ力で未来予想図を描きましょう。 河原正浩EMC事業主任

■6月例会出席

第1例会		第2例会	
メンバー	19/23名	メンバー	21/23名
メネット	0名	メネット	6名
コメット	0名	コメット	2名
ゲスト	0名	ゲスト	3名
月間出席者数	22名/23名	月間出席率	95.5%

■ TOF・CS・FF

TOF	0 pt
CS	0 pt
FF	0 pt

■ ニコニコ

6月	0円
累計	109,000円

■ ファンド

6月	60,247円
累計	286,435円

会長	河村 栄二
副会長	波多野 守一 宮越 寛
書記	佐古田 正美
書記	井上 晴雄
会計	竹園 憲二